

フレンドリー

F R I E N D L Y



26年度を振り返って



第10回大垣市中学生
ドイツ・シュツットガルト市研修派遣
(フランクフルトにて)
(7/22～7/29)



第5回大垣市小・中学生
オーストラリア・グレンアイラ市研修派遣
(コーフィールド小学校訪問にて)
(8/19～8/26)



就学前外国人児童日本語等指導事業
＜大垣市受託事業＞(12～3月)



第7回ベルギー・ナミュール市学生訪問団受入
(日大高校で書道体験にて)(10/27～11/1)



つくって☆英語で☆日本語で☆
あ・そ・ぼ
(2/7、スイピア子どもまつり)

No. **80**
2015
MARCH

第5回大垣市小・中学生オーストラリア・グレンアイラ市研修派遣

日程表

- 8/19 オーストラリアへ出発(機内泊)
- 8/20 到着、コーフィールド小学校訪問、
歓迎レセプション、ホストファミリーと対面
- 8/21 ベントレー中学・高等学校訪問
- 8/22 メルボルン見学
- 8/23、8/24 ホームステイプログラム
- 8/25 ホストファミリーとお別れ シドニー見学
- 8/26 帰国 家族が待つ大垣へ



▲グレンアイラ市役所日本庭園にて

歓迎レセプション



澤田 大雅
(東海中学校2年)

歓迎レセプションにはグレンアイラ市長や市議会議員、ホストファミリーの方々も出席されると聞いていたから、とても緊張した。まず市長からのあいさつがあった。話の内容から僕達を快く迎え入れてくれる事がよく分かった。校長先生が親書を渡すと僕達の出番だ。ミッキーマウスマーチとふるさとを披露した。発表が終わるとグレンアイラ市長やホストファミリーの方々に大きな拍手をしていただけたから、安心した。



▲ニール・ベリング、
グレンアイラ市長

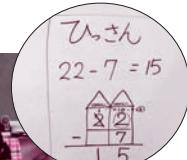


▲OGAKI ROOMには松尾芭蕉の絵や
琴が飾ってありました



市長、ホストファミリーの前
で歌とリコーダーを披露

コーフィールド小学校訪問



日本語と英語
のバイリンガル
教育を行って
います



中島 明日香
(中川小学校6年)

コーフィールド小学校

クラスの授業を見に行きました。最初のクラスは算数の授業をしていました。算数の授業は、英語を使ってもいいけないので、日本語で話していました。学校の様子を見たら、校歌や約束がすべて日本語で書かれていました。とてもフレンドリーであたたかい小学校でした。



ベントレー中学・高等学校訪問



村田 純菜
(綾里小学校6年)

私がいいなと思ったことは男女の中でも差別がないという事です。私の学校では、男子と女子という2つのグループに分かれていることが多いです。しかし、ベントレー中学・高等学校では、違うクラスの子や他の学年でもみんな仲の良い兄弟のようでした。そして、男女関係なく仲良くしていました。それにみんな初めて会った私に優しく親切に接してくれました。とても嬉しかったです。ベントレー中学・高等学校での経験を活かして日本でも国境を越えても自分から積極的に輪をひろげていきたいです。



▲全校集会で歌の披露

3日目はホストファミリーの子たちが通うベントレー中学・高等学校の訪問がありました。朝の全校集会でリコーダーの演奏とふるさとの合唱を披露した時はとても緊張しましたが、ミスすることなくやり遂げる事ができてよかったです。1時間目は美術の授業でした。グループで同じ机を使って作品を作っていました。授業中には音楽が流れていてすごく明るい雰囲気の授業でした。2、3時間目の間に少し長めの休み時間がありました。その休み時間は家から持ってきたおやつを食べてもいい時間になっています。日本にもこんな時間があっていいな、と思いました。



西脇 菜生
(赤坂中学校2年)



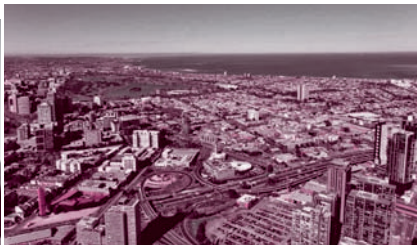
鶴と一緒に折って、
楽しく交流できました

メルボルン見学



廣瀬 朱音
(静里小学校6年)

まず、南半球で最も高いビル、ユーレカタワー・スカイデッキ88に行きました。下から見上げるとすごく大きくて写真を撮ると上まで撮れなくて、びっくりしました。こんなに、大きいのかと改めて思いました。さらに、セントポール大聖堂に行きました。美しい場所でした。最後に、マーケットに行きました。とても広くてびっくりしました。お土産屋、服屋など、いろいろなお店がたくさんありました。とても、楽しかったです。



▲「ユーレカタワー・スカイデッキ88」と展望台285mからの眺め

ホストファミリーと初めて対面した日には、いきなりすべての会話が英語になって緊張と焦りでわからなくなり、なんと答えればよいのかわからず黙ってしまう場面がよくありました。しかし、そんな私にホストファミリーの人たちは、ゆっくりと話してくれたり、日本語を頑張って使って話してくれたりしました。自分の思いを理解してもらうためにはまず自分から一生懸命積極的に行動することの大切さを学びました。

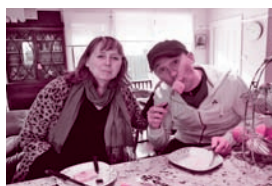


▲動物園でめずらしい動物とふれあうことができました



松本 伽音
(江並中学校3年)

2日目、家に着くと、同い年のレキシが家を案内してくれました。その夜は、10人程の親戚が集まってパーティーをしました。5日目はルナパークという遊園地に行きました。いろいろな乗り物に乗って楽しみました。6日目は、昼食の時に、きな粉餅を作り、日本の伝統食を伝えることができました。7日目の朝、感謝の気持ちを伝え、ホストファミリーとお別れしました。また、2年後レキシが日本を訪れる時に会うことも約束しました。



▲日本食のきな粉餅、美味しく食べてくれました



シドニー見学



ハーバーブリッジの前で記念撮影



▲世界遺産、オペラハウス

オペラハウスは、写真で見て想像していたよりもずっと大きくてびっくりしました。海の青と白いオペラハウスのコントラストが印象的でした。私は、自分の目でオペラハウスを見たいという強い希望があったので、今回の研修で実際に見ることができ、とても感動しました。ハーバーブリッジは、世界第2位の長さのシングルアーチです。1,149mもある橋をつくるなんてとてもすごいなあと思いました。私はオーストラリアの建築物を自分の目で見て特にオペラハウスの曲線とハーバーブリッジの曲線の美しさが心に焼き付いています。



志知 真帆
(日新小学校6年)

ホームステイ



中尾 優里
(南中学校2年)



食文化に触れました



ホストファミリーと過ごす中で、日本と同じことや違うことがありました。冬でも暖房はありません。庭は日本の家の2倍近くなります。食事では、肉を洗ってから調理し、朝食ではチョコミルクだけ飲んでいました。

ホストチルドレンとは、いろんなことをして遊ぶことができました。私はあまり上手に英語を話すことができませんでしたが、励ましてくれたおかげで楽しい時間を過ごせました。その心配りがあったからこそ、自分からも積極的に安心して英語を話すようになりました。これからも私は積極的に人とコミュニケーションをとることをしたいです。



河村 雪乃
(東中学校2年)



団長
河合 鋭夫
(南中学校校長)

多民族国家であるオーストラリアの人々は、互いの違いを自然形で受け止め、ありのままに対応する力が身についていると感じました。国際社会の中で生きていく子どもたちにとって、互いの違いを自然形で受け止め、共生していく力はとても重要です。今回の体験は、国際社会の中で生きていく上での大きな力となり、自分の将来の生活を切り拓く力に繋がっていくことでしょう。

大垣市とグレンアイラ市の架け橋になれるよう努めようと思い、旅立ちましたが、普段使わない英語を使ってコミュニケーションをとることは、その環境に慣れるまでは困難でした。しかし、コミュニケーションを取ることは互いに共通言語を話すだけではないということを子ども達の姿を見ながら、そしてホームステイを体験して感じました。家族の一員として共に生活していく中で毎日の習慣や文化の違いだけを学ぶだけでなく、相手と向き合い、相手を理解しようとするのがコミュニケーションを図る上では大切なのだと教えていただきました。



総務兼通訳
野村 加奈
(江並中学校教諭)

第10回ベルギー・ナミュール市学生訪問団受入

ベルギー・ナミュール市から中・高校生9名、引率者1名で構成される訪問団10名が大垣市を訪問されました。ホームステイ、学校訪問、日本文化体験や市民のみなさんとの交流を通して、日本の社会や文化、生活や習慣などに直接触れることができました。

日程表

10/27	ようこそ大垣へ!大垣城、ホストファミリーと対面
10/28	表敬訪問、そば打ち体験、岐阜市見学
10/29	奥の細道むすびの地記念館、郷土館、大垣日大高校訪問、歓迎会
10/30	歴史民俗資料館、化石館、赤坂中学校訪問
10/31	日本文化体験(華道・琴)、和菓子・枰作り体験
11/1	ホストファミリーとお別れ、京都見学
11/2	帰国



▲大垣市表敬訪問
(大垣市役所にて市長、議長と一緒に)



みんな、真剣に枰作りしています。



大垣城



書道を教えてもらいました(日大高校)



赤坂中学校の生徒さんに
剣道を教えてもらったよ。

スイトピアセンターにて



華道体験



琴体験



初めてのそば打ち体験!
おいしくできるかな?
(本巢の道の駅にて)



戦国時代の着物でポーズ!!
(岐阜市歴史博物館にて)



英語で交流(日大高校)



日本の古都、京都に行きました。

ホームステイ

訪問団のみなさんは、滞在中の5泊を、市民の皆さんのご家庭でホームステイをしました。ホストファミリーと、一日過ごす日にはありませんでしたが、限られた時間の中で、交流ができました。日本の家族と、心からの交流ができたことにとっても喜び、そしてまたいつか、日本の家族に会いに来ることを誓って、帰国されました。この交流がずっと続くことを願っています。

団長&島村ファミリー



ヴィクトリア&森下ファミリー



フロヒンヌ&青木ファミリー



マフゴ&志知ファミリー



ポリヌ&村田ファミリー



ロヒス&田中ファミリー



ヴィクトー&松井ファミリー



ジョナス&河原ファミリー



マノン&鍵本ファミリー



グヘゴワー&平井ファミリー



▲ホストファミリーのみなさんと記念撮影



▲訪問団歓迎会にて

お世話になった皆様、ありがとうございました!!

子ども料理国際交流講座

～日本料理とフィリピンの料理・文化紹介～ (9/28、スイトピアセンター料理実習室にて)

日本、チェコ、ブラジルの24名が参加して、講師の安田裕美子氏から日本料理の「ちらしずし」と「くさもち」、そしてフィリピン料理の「プートチーズ(蒸しパン)」を多国籍のグループで協力しながら作りました。後半は、フィリピン出身の講師(砂川エスベランザ氏、大垣市在住)からフィリピンの食事や子どもの生活を紹介し、ゲームなどでフィリピンの文化、習慣なども学びながら交流しました。



両事業は、(一財)自治総合センターの宝くじ助成金で実施しました。



お母さんも一緒になって、グループごとに料理中。



安田裕美子さん

ヨモギから作ったくさもち。おいしくできました!



砂川エスベランザさん

フィリピンについてのお話。みんな真剣に聞いています。

蒸しパンの上にチーズが乗ったプートチーズ。フィリピンの代表的なお菓子のひとつ。



フィリピンの子どもは大人と一緒に登下校します!



いろいろな国の子と一緒に料理しました。

子どもの登下校の方法は?

A ジープニー (乗合いバス)
B ライシクル (バイクにサイドカーがついた乗り物)
C 車
D 自転車
E 徒歩

答えは全部正解!

クイズでフィリピン紹介

④ どんな生き物に会える?

A くじら (Whale)
B イルカ (Dolphin)
C ジンベエザメ (Shark)

答えはC

つくって★英語で★日本語で★あ・そ・ぼ

～スイトピア子どもまつり～ (2/7、スイトピアセンター フレンドリーフロアにて)

地域在住の子どもたちが、外国人市民と一緒に、工作、外国語ゲームなどのあそびを通して、英語に楽しく触れるイベントを行いました。たくさんの子どもたちがあそびに来てくれ、みんなと一緒にあそび、交流ができました。



工作で作ったロケットであそびました。



1・2・3 GO!

英語の掛け声でロケットとばしゲーム!



馬の鳴き声は、Neigh, neigh (ネー、ネー)



歌とお話の時間。



たくさんの子どもたちが来てくれました。



英語で動物の鳴き声ゲームをしました。

平成26年度を振り返って

【国際交流・国際理解事業】

《フレンドリーシティ派遣事業》

- ＊大垣市中学生ドイツ・シュツットガルト市研修派遣（7/22～7/29、8日間）中学生8名、引率者2名
- ＊大垣市小・中学生オーストラリア・グレンアイラ市研修派遣（8/19～8/26、8日間）小・中学生9名、引率者2名



グレンアイラ市役所OGAKI ROOMには松尾芭蕉や船町川湊の絵などが飾ってありました。

《地域国際交流事業》

- ＊子どもIT国際理解講座（6/14）参加者：18名
- ＊子ども料理国際交流講座（9/28）参加者：24名
- ＊つくって☆英語で☆日本語で☆あ・そ・ぼ（2/7）参加者：165名

《国際交流ボランティア活動推進事業》

- ＊日本語指導ボランティア養成講座（6/20～7/18【全5回】）受講者：37名
講師：加藤 由紀子氏（岐阜経済大学准教授）
- ＊たのしい日本語の教え方講座（9/26～10/29【全5回】）受講者：20名
講師：加藤 由紀子氏（岐阜経済大学准教授）
- ＊通訳ボランティア講座（3/8）受講者：38名
講師：河合 雅子氏（ぎふ善意通訳ガイドネットワーク会長）
- ＊ボランティアの集い（3/21）

《海外事情紹介事業》

- ＊ブラジル文化紹介講座（7/6）
講師：森下 アンダーソン 実砂雄氏（岐阜県国際交流センター 国際交流員）参加者：24名
- ＊海外研修派遣団員の報告会（11/3）参加者：58名

《フレンドリーシティ受入事業》

- ＊ベルギー・ナミュール市学生訪問団受入（10/27～11/1、6日間）中・高校生9名、引率者1名
- ＊中国・邯鄲市学生訪問団受入 中止

《民間国際交流助成事業》

- ＊助成事業：6団体6事業

《外国語基礎会話講座》

- ＊英語基礎会話講座（10/18～12/13【全8回】）
講師：加藤 ミリアム氏（英会話講師）受講者：28名
- ＊ドイツ語基礎会話講座（10/16～12/11【全8回】）
講師：マリア シャナー氏、山田 善久氏（岐阜経済大学教授）
受講者：9名



- ＊フランス語基礎会話講座（12/13～2/28【全8回】）
講師：西部 美里氏（フランス語通訳・講師）受講者：14名
- ＊ハングル基礎会話講座（1/19～3/9【全8回】）
講師：兪 瑞香氏（韓国語講師）受講者：8名

《国際相互理解事業》

- ＊事業記録写真等の展示（スイトピアセンターフレンドリーフロアにて）
- ・海外紹介（海外事情紹介ボランティアによるパネル展示）
- ・OIEA事業紹介（派遣事業ほかパネル展示）

＊広報事業

- ・機関誌「フレンドリー」発行（9月、3月）
79号つどいの広場寄稿者：竹中 初男氏、佐宗 伶子氏
- ・ホームページによる広報：随時更新中

【多文化共生事業】

《外国人市民支援事業》

＊外国人市民の日本語学習支援

- ・ボランティアによるマンツーマン方式の日本語学習支援（毎日（休館日を除く））
学習者数：113名（15ヵ国）（2月末現在）
ボランティア数：98名（2月末現在）
- ・にほんごおしゃべりルーム（毎週日曜日）
- ・外国人市民のための日本語教室（1期：5～7月【全10回】、2期：8～10月【全10回】、3期：12～2月【全10回】）
受講者：のべ63名
- ・就学前外国人児童日本語等指導事業
<大垣市受託事業>（12～3月）参加者：29名

＊外国人市民のための相談窓口の設置

- ・相談窓口（ポルトガル語、中国語、英語）
- ・行政書士による行政手続き相談会（毎月第1日曜日）
- ＊外国人市民のための行事・講座
- ・外国人市民のための和服体験（毎月2回、日曜日）
- ・外国人市民のための浴衣着付け体験（8/22、8/23）
参加者：計12名
- ・神輿体験 in 十万石ふる里まつり（10/13）
参加者：21名

＊ブラジル人等子弟日本語学習支援事業

- ・日本語指導者講師派遣（学校法人HIRO学園への派遣）（毎週火、金曜日）

平成27年度 実施予定事業

【フレンドリーシティ派遣・受入事業】

- ＊大垣市小・中学生研修派遣(中国・邯鄲市)(8月)
- ＊大垣市中学生研修派遣(ベルギー・ナミュール市)(9月)
- ＊中国・邯鄲市学生訪問団受入(8月)
- ＊ドイツ・シュツットガルト市学生訪問団受入(9月)

【地域国際交流事業】

- ＊子ども外国語読み聞かせ講座(6月)
- ＊子ども地球探検研修講座(8月)
- ＊子ども国際理解ワークショップ(11月)

【国際交流ボランティア活動推進事業】

- ＊日本語指導ボランティア養成講座(5月、10月)
- ＊日本語の教え方講座(6月、11月)
- ＊ボランティアの集い(3月)

【外国語基礎会話講座事業】

- ＊英語基礎会話講座(10月)
- ＊ポルトガル語基礎会話講座(10月)
- ＊ハングル基礎会話講座(1月)
- ＊中国語基礎会話講座(1月)

【海外事情紹介事業】

- ＊多文化紹介講座(8月、10月、2月)
- ＊海外研修派遣団員の報告会(11月)
- ＊国際交流フェスティバル(11月)

【民間国際交流助成事業】

- ＊民間国際交流団体助成(随時)

【国際相互理解事業】

- ＊事業記録写真等展示<海外紹介、事業紹介>(随時)
- ＊機関誌「フレンドリー」発行(9月、3月)
- ＊ホームページによる広報(<http://www.i-oiea.jp/>)

【多文化共生事業】

- ＊外国人市民の日本語学習支援
 - ・ボランティアによるマンツーマン方式日本語学習支援(通年)
 - ・にほんごおしゃべりルーム(通年)
 - ・外国人市民のための日本語教室(5月、8月、11月開講)
 - ・就学前外国人児童日本語等指導事業<大垣市受託事業>(12～3月)
- ＊外国人市民のための相談窓口の設置
 - ・生活相談窓口<ポルトガル語、中国語、英語>(通年)
 - ・行政書士による行政手続き相談会(通年)
- ＊外国人市民のための行事・講座
 - ・外国人市民のための日本文化講座(通年)
 - ・外国人市民のための浴衣着付け体験(8月)
 - ・外国人市民のためのお神輿体験(10月、十万石まつりへの参加)
- ＊ブラジル人子弟日本語学習支援事業
 - ・日本語指導者派遣(通年)

インフオーメーション

< ボランティア募集 >

公益財団法人大垣国際交流協会(OIEA)では、ホームステイ、日本文化紹介、通訳・翻訳、日本語指導、企画・運営などの各ボランティアを随時募集しております。

< 賛助会員募集 >

OIEAでは国際交流に関心のある方、又OIEAの設立趣旨や活動をご理解のうえ、支援していただける賛助会員制度を設けています。個人会員と団体(法人)会員があり、ご賛同いただける方を広く募集しています。

年会費(1口)は、個人会員:3,000円、団体会員:10,000円です。詳しくは、下記までお問い合わせください。

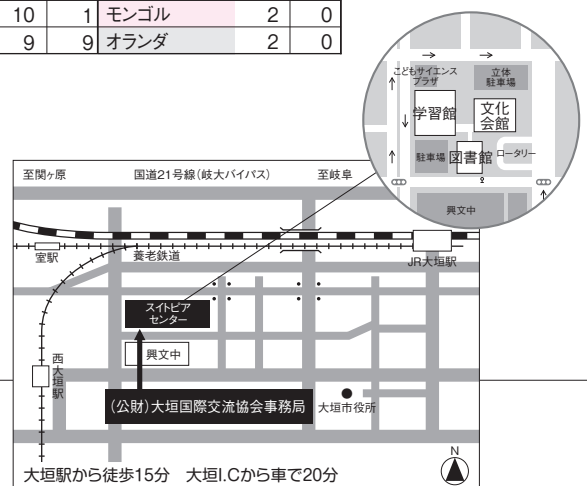
編集後記

26年度のフレンドリーシティ交流事業として、ドイツ・シュツットガルト市(79号掲載)と、オーストラリア・グレンアイラ市への派遣、ベルギー・ナミュール市学生受入が行われました。グレンアイラ市役所には、日本庭園や大垣市の間があり、芭蕉の資料などが展示されている等、フレンドリーシティの歴史を感じます。受入・派遣の際には、温かく迎えていただけるホームステイのご家族の方々には、毎回、感謝の気持ちで編集をしています。学生には、最高の体験学習が出来たことと思われます。世界の悲惨な出来事がある中、感じることが多い26年度でした。

大垣市内在住外国人の国籍別人数表

総数 4,175人(9月号との比較 -34人) ※平成27年2月末現在

	人数	9月号との 比較		人数	9月号との 比較		人数	9月号との 比較
ブラジル	1,783	-45	フランス	9	7	パラグアイ	2	1
中国	1,233	-30	マレーシア	7	0	モルドバ	2	0
韓国又は朝鮮	362	-12	パキスタン	7	1	イラン	1	0
フィリピン	318	4	台湾	6	-1	コートジボワール	1	0
ペルー	157	4	ボリビア	5	0	ロシア	1	0
ベトナム	53	2	エジプト	5	0	スウェーデン	1	-1
ネパール	35	-5	ドミニカ共和国	4	-1	シンガポール	1	0
アメリカ	34	-2	ラオス	4	0	トルコ	1	-1
タイ	30	20	コロンビア	3	0	ウクライナ	1	0
インドネシア	24	4	インド	3	1	チェコ	1	0
スリランカ	13	2	イタリア	3	0	ニュージーランド	0	-3
バングラデシュ	12	0	ミャンマー	3	3	ドイツ	0	-1
メキシコ	11	9	アルゼンチン	2	0	無国籍	1	0
イギリス	11	0	オーストラリア	2	0			
カナダ	10	1	モンゴル	2	0			
カンボジア	9	9	オランダ	2	0			



フレンドリー No.80

編集／公益財団法人 大垣国際交流協会 広報委員会

〒503-0911 大垣市室本町5丁目51番地 スイピアセンター学習館2階

TEL(0584)82-2311 FAX(0584)82-2314

<http://www.i-oiea.jp/> [E-mail] oiea@mb.ginet.or.jp

発行／2015年3月

印刷／サンメッセ株式会社